

ドル売り優勢で、ドル円は再び 106 円台へ

GLOBAL MARKETS RESEARCH

シニアアナリスト 石丸 伸二

アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 2 年(2020 年)7 月 16 日

前営業日の市況

東京市場のドル円相場は 107.25 で寄り付いた。前日の米株高の流れを引き継ぎ、日経平均株価が堅調に推移する中、ドル円は高値 107.31 を付けた。ただし、安全資産としてのドルを売る動きが強まった為、ドル円は続伸を阻まれた。海外時間も、ワクチン開発への期待や良好な米経済指標、原油価格の上昇を背景とする米株高に伴ってドル売りが継続。ユーロが対ドルで 4 ヶ月ぶり高値 1.1452 まで上昇する中、ドル円は安値 106.67 まで下押された。終盤にかけて、米株価が上げ幅を縮小させドル売りが一服すると、ドル円は 106.93 まで戻して引けている。(平松)

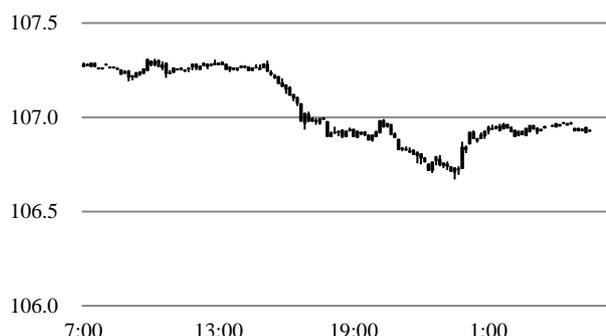
本日のポイント

本日は中国で 4-6 月期の実質 GDP や 6 月の鉱工業生産といった重要指標が発表される。14 日の貿易統計では輸出入ともに市場予想を上回って持ち直し、中国経済の復調が印象付けられた。月初から続いた株価（上海総合指数）の急騰は足元で一服しているが、指標次第では再び上昇の勢いを得るだろう。欧米株を中心として世界的に株高の動きも出ている中、中国株高の再開は広く市場でリスク選好の動きに繋がり易い。この場合、安全資産としてのドルや円を売る圧力が強まるが、昨日に倣えばドル売りが勝り、ドル円は下落する展開が見込まれる。(石丸)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
106.40~107.40	1.1370~1.1470	121.50~122.70

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	107.25	107.31	106.67	106.93
EUR/USD	1.1410	1.1452	1.1391	1.1411
EUR/JPY	122.39	122.50	121.84	122.03
GBP/USD	1.2573	1.2649	1.2566	1.2586

	終値	(前日比)
日経平均	22,945.50	+ 358.49
ユーロストック 50	3,378.21	+ 56.82
FTSE100	6,292.65	+ 112.90
ダウ工業	26,870.10	+ 227.51
ナスダック	10,550.49	+ 61.91
上海総合指数	3,361.30	- 53.32
CRB 商品指数	141.22	+ 1.23
WTI 原油先物	41.20	+ 0.91
金先物	1,813.80	+ 0.40
VIX 指数	27.76	- 1.76

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.133 %	-0.004 %	0.035 %	0.002 %
独国債	-0.669 %	-0.004 %	-0.444 %	0.003 %
米国債	0.156 %	-0.003 %	0.631 %	0.007 %
英国債	-0.084 %	0.020 %	0.166 %	0.016 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.014 %	+ 0.003
ユーロ円金利先物	100.050 p	+ 0.000 p
円-LIBOR6 ヶ月	-0.03250 %	- 0.00383 %
円 TIBOR6 ヶ月	0.12636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.09 %	+ 0.00 %
米国 TB3 ヶ月	0.1268 %	- 0.0050 %
USD-LIBOR6 ヶ月	0.33463 %	- 0.00675 %
EURIBOR6 ヶ月	-0.33300 %	- 0.00300 %
GBP-LIBOR6 ヶ月	0.20800 %	- 0.01225 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 7月 14 日

※OPEN は日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時。(出所) 為替のデータは弊行 4 本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
21:30	米	ニューヨーク連銀景況指数(7月)	10.0	17.2
21:30	米	輸入物価指数(前年比、6月)	▲3.7%	▲3.8%
22:15	米	設備稼働率(6月)	67.8%	68.6%
22:15	米	鉱工業生産(前月比、6月)	4.3%	5.4%

時刻	地域	イベント
	日	日銀金融政策決定会合(金融政策発表)
	日	経済・物価情勢の展望
15:30	日	黒田日銀総裁定例会見
23:00	加	金融政策決定会合(政策金利発表)
1:00	米	フィラデルフィア連銀ハーカー総裁討論会
3:00	米	地区連銀経済報告

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
11:00	中	実質 GDP(前年比、2Q)	2.4%	▲ 6.8%
11:00	中	鉱工業生産(前年比、6月)	4.8%	4.4%
11:00	中	小売売上高(前年比、6月)	0.5%	▲ 2.8%
18:00	ユ	貿易収支(季調済、5月・億ユーロ)	45	12
21:30	米	フィラデルフィア連銀景況指数(7月)	20.0	27.5
21:30	米	小売売上高(前月比、6月速報)	5.0%	17.7%
21:30	米	新規失業保険申請件数(7/11・万件)	125.0	131.4

時刻	地域	イベント
20:45	ユ	ECB 理事会(金融政策発表)
21:30	ユ	ラガルド ECB 総裁定例会見
0:00	米	シカゴ連銀エバンス総裁講演
0:10	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁講演

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 石丸 伸二

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFJ Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFJ Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 1 号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFJ Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFJ Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFJ Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFJ Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。